

テーマ

**奈良を知る 地域を知る**

目標

**地域の人々が線から面へとつながり、****地域を誇れる子どもたちの育成**

今年度の取組紹介

**・文化講演会**

地域の良さを学び、自分を育ててくれた地域や学校を誇りに思う生徒の育成をめざしています。今年度は、東大寺僧侶の上司永照師に「華厳～ひとりひとりが華であるという考え方～」と題し、ご講演いただきました。親しみの湧くわかりやすく楽しい講演会になりました。

**・コーディネーター会議**

年間6回の「地域コーディネーター会議」を継続して開催することができました。和やかに話し合いを進めることができ、小学校区どうしの地域の方々のつながりが深まってきていることが実感できます。

**・取組プレゼンテーション**

特徴ある各運営委員会の取組をコーディネーターがプレゼンテーションし、内容や開催時期を知ることでお互いの情報交換や交流を深めることができました。

**・校区交流ルーム**

「校区交流ルーム」の整備を進めています。これからも校区の各運営委員会の取組のようすを紹介していきたいと考えています。

今年度のまとめ

「校区交流ルーム」の整備や、「地域コーディネーター会議」の継続ができました。新たに取組プレゼンテーションを行っていただくことでより見学会に参加しやすくなり、和やかな話し合いや情報交換が進み、小学校区どうしの地域の方々のつながりが深まりつつあります。

それぞれの校園で行っている取組を線で結びつける意識付けをさらに進めていき、もっと有機的な人々のつながりをつくっていきたいと考えています。

来年度に向けて

・「地域コーディネーター会議」を継続して開催し、情報やアイデアを交換することにより校区コーディネーターどうしのつながりをさらに深めていきます。

・若草中学校区内各校園の取組内容の理解を深めながら連携を模索していきます。

・「校区交流ルーム」をさらに整備し、充実したものにしていきます。

これらによって、それぞれの校園の取組を継承しつつ、小学校校区の垣根を低くし、取組の更なる連携を模索しながら、幼から小へ、小から中へと滑らかな接続がなされ、協議会へと集約されていくことをめざします。

テーマ

## 学びをはぐくむ

目標

### 自ら学ぶ姿勢と思いを表現できる力を身につける

今年度の取組紹介

#### ○学習支援

- ・「学びのはぐくみ」の作成・配布

家庭学習の進め方や3年間の学習を見通した冊子「学びのはぐくみ」を作成しています。「学びのはぐくみ」を活用して、小中の系統的な学びに結びつけていきたいと考えています。

- ・「中3学習会」ボランティア

3年生では進路実現に向けてより確かな学力をつけるために地域ボランティアや大学生に協力いただき学習会を行っています。



#### ○地域と共に取り組む行事

- ・「文化祭」「私の主張」発表会

自分の訴えたいことをしっかり伝え、友の話に心から耳を傾ける雰囲気をつりたいと考えています。今年も学級から学年へ、そして文化祭の場で発表会を行いました。

- ・「ゲストティーチャー」から学ぶ

1年生で3名の方から中国とペルーの文化や自然について学びました。

2年生では、7名の講師の方をお招きし、職場体験の事前学習会を行いました。障がい者理解講演会では、車いすバスケットの元日本代表の根木さんから学びました。

#### ○環境整備

- ・「図書室と校地環境の整備」

PTAや地域の方々ボランティアとして図書室の蔵書整備や飾り付け、校舎壁面のペンキ塗り、花の植え替えなど生徒の学習環境をより美しく整備いただきました。



#### ○安全支援

- ・「部活動巡回ボランティア」

職員会議で部活動の場に顧問が付けられない現状の中で、活動する生徒を保護者の皆様が巡回ボランティアとして見守っていただいています。

今年度のまとめ

ゲストティーチャー・保護者・地域の方々に生徒の姿を見ていただく機会が多くもてました。また、生徒たちは多方面でご活躍の方々から数多くのことを学ぶことができました。

来年度に向けて

小中の系統的な学びや地域の方々との連携を進め、生徒たちが地域に貢献できる場面を増やしていきたいと考えています。

テーマ

## つぎかのすてきに出会い・発見 そして発信

目標

地域の伝統文化や歴史的な事物に触れる活動を通して、自分たちの育った校区に誇りをもち、その素晴らしさを校区内、校区外に発信し、より地域のきずなを深めあえるようにする。また、地域が次世代に文化をつなげていくことを自覚し、その教育力をもって、児童、地域を高める活動を促していく。

### 今年度の取組紹介

#### ◎つぎかフェスタ(地域連携事業発表会)を通して

本校は、地域の「ひと」・「もの」・「こと」を、低学年は生活科、中学年・高学年はつぎかタイム(総合的な学習の時間)を中心に地域へ出向いたり地域の方から聞き取りをしたりして調べています。自分たちで知り得たことや地域の方に教えていただいたことから自分たちの考えや思いをつぎかフェスタで発信しています。1年生は地域の方から教えていただいた「昔遊びの紹介」、2年生は「ことば遊び」、3年生は「地域にある施設の紹介」、4年生は「安全・安心に過ごせるための施設」、5年生は「ニッポンバラタナゴと春日山原始林」6年生は「平和への取組」を発信しました。今まで受け継がれてきたことや新たな課題について地域とともに学習を進めていく重要な事業になっています。



#### ◎地域の方に学ぶ事業

上記にも述べていますが、地域の方を招いていろいろなことを教えていただいておりますが、今年度は新たに校区内に住んでおられる被爆体験を語っていただける方と出会い、お話を聞くことができました。最近まで口を閉ざされていた思いがずっしり感じる聞き取りとなりました。



### 今年度のまとめ

世界遺産に囲まれた素晴らしい環境に恵まれ、それら歴史にまつわる様々な行事、習慣等地域が守り続けた事柄が大変多く、守続ける人々の結びつきは大変強いです。このような環境の中で学校が様々な「ひと」「もの」「こと」との出会いを演出することで地域との結びつきを深め合えるよう取り組んできました。地域の方々よりアドバイスやアイデアを受けながら、つながりが深まったように思います。「ひととの出会い」を大切にこの活動を進めていきたいです。

### 来年度に向けて

地域の「ひと」「もの」「こと」の出会いを大切に、自分たちが育った校区を誇れるような取組を進めていきたいです。

テーマ

## 佐保に生きる

目標

- ・ 佐保のよさが分かり、佐保を愛する心情と態度を育てる
- ・ 佐保の自然や文化遺産を学ぶ

### 今年度の取組紹介

**オープンスクール** 子ども、保護者、地域住民、教職員が共通の体験を通して、コミュニティ(「佐保に生きる」)意識の高まりを図ることを目的として、11月19、20日の二日間にわたって開催し800名以上の方々が参観に訪れてくださいました。通常の授業のほか、ICT活用やALTでの外国語科活動の授業、図工の作品などを公開し、平素の児童の姿や佐保小学校の現状並びに目指す教育について広く伝えることができました。



**新春ふれあい集会** 佐保小運営委員会による企画、地域の方々や保護者の皆様のご協力のもと、1月16日(土)に新春ふれあい集会が行われ、約600名の子どもたちや保護者の方々、地域の方々が参加してくれました。地域のボランティアの皆さんには、お餅を丸めるお手伝いや豚汁の炊き出しのお手伝い、昔遊びコーナーでの福笑いやけん玉、将棋などを担当していただきました。



子どもたちはもちつきや昔遊びを通して、日本の風習を体験するとともに、地域の方々とのふれあい、心も体もあたたまるひと時を過ごすことができました。

### 今年度のまとめ

佐保川清掃や10日間にわたるラジオ体操はじめ、地域の行事に積極的に参加し地域との関わりを深めることで、児童一人一人が、自分の住んでいる佐保のよさを理解し、地域の方のつながりや支えによって生きていることを感じるようになったように思います。このような児童の自尊感情の高まりは、行動の一つひとつの自信と誇りにつながっていると感じます。運営委員会や地域各団体での会合の中で、地域の方々から子どもたちの生き生きした姿に佐保のよさを知り、子どもたちに佐保を愛する心が育っているとの賞賛の声を聞きます。なお、地域と関わりのある行事や活動は、本校ホームページにも取組の様子を掲載し、多くの方々に見ていただいています。

### 来年度に向けて

今年度の成果を引き続き来年度につなげていけるように、これまで以上に地域の方々の協力を得られるようにしていきたいです。そこで、学校教育活動内容をもっと具体的に理解していただき、地域の人との交流の場を多く設定し、地域の人を巻き込んだ活動ができる教育課程の工夫や、多くの人に学校の取組を支援・や共働してもらえらるような機会や啓発などに努めていきたいです。

テーマ

**夢がひろがるつぎ北広場**

—地域で子どもを育てる 子どもで地域がつながる—

目標

**地域とのふれあい、人・もの・こと との豊かな体験活動を通して、学び合い支え合いながら主体的に学ぶ児童を育てる**

## 今年度の取組紹介

本校は年々児童数が減少して1学年1学級となり、学校が核となり地域ぐるみで活性化することが喫緊の課題です。そこで、保護者や地域の方々との連携を大切にしています。また隣接する幼稚園も小規模化しており、中学校区としての保・幼・小・中の連携による学習活動の活性化、相互の育ち合いを大切にしています。

そのため、①生活科や総合的な学習の時間を中心とした多様な体験や多くの方々との出会いの場の設定、②図書室や学年園を中心とした学習環境整備を進めています。新興住宅地が多くを占める本校区において、これらの学習を通して児童に地域への理解を深め、愛着や誇りをもたせることを主眼としています。そのために、本校では中・長期的な視点で、より多くの学校協力者やボランティアによる学校支援の輪を広げようと努めています。本校の特色の一つである「菜の花プロジェクト」は、これを核として世界遺産学習、環境教育へと体系的につなぎ、魅力ある総合的な学習の時間を構築し、特色ある学校づくりをめざしています。とれ

た菜種油は、今年も東大寺と春日大社に幼稚園児と5年生がお世話になった地域の方々、ボランティアの方々とともに灯明油として届けました。

菜の花を通して、他地域とのつながりも大切にしていきます。



## 今年度のまとめ

今年度は、「菜の花プロジェクト」を始め、安全見守り活動、地域交流活動等、各活動を深化・発展してきました。それぞれの活動は、学校および地域行事として保護者や地域の方々に広く認識されてきましたが、この流れを確かなものにし、「伝統」としていけるように基礎づくりをしています。

これらの活動の多くは、コーディネーターが中心となって自立的に調整・連絡していただいたものであり、本校の教育活動を地域ぐるみで担ってくださっています。連携を支えてくださっているコーディネーターの継承または引き継ぎが、今後の課題となっています。

## 来年度に向けて

ボランティアの皆さんが高齢化し、新たなボランティアの登録が少なくなっている現在、さらなる活動の深化をめざすために、より多くのボランティアを募集する必要があり、地域に発信しています。

今までの積み重ねを大切にすると共に、地域のボランティアと協議し、深化・発展していきたいと考えています。

テーマ

**輝く笑顔、心豊かに育ち合う楽しい幼稚園**

目標

**地域・家庭との連携を大切にしながら、豊かな心と体を培う。**

## 今年度の取組紹介

- 地域の皆様の豊かな人材や教育力を活かした事業【子育て広場さほ】【さほっ子クラブ】【楽しい絵本の会】【サッカー教室】実施しました。

- 未就園児保育事業【子育て広場さほ】月に3回程、地域の方による、うさぎ組（3歳児）ひよこ組（0～2歳児）の親子活動を行っています。絵本の読み聞かせ・新聞紙や折り紙で遊んだり、七夕飾りや落ち葉の

貼り絵などの制作をしたりして、地域の方と一緒に触れ合い、子育てのアドバイスもうけながら55組の親子が活動をしています。開講式・修了式には、在園児が未就園児の前で歌を歌ったり、節分には個々につくった鬼の面をかぶり一緒に豆まきをしたりして、楽しい交流ができました。



- 伝統文化ふれあい事業【さほっ子クラブ】年7回、(茶道)(華道)(柔道)(剣道)に分かれて、地域の方の豊かな教育力・協力を得て、日本の伝統文化にふれています。活動を通して、挨拶や礼儀作法を学びながら地域の人と触れ合う楽しさや豊かな人間性を育てたいと願い、取り組みました。さほっ子クラブ修了日の参観では、お家の方に頑張っている姿を見てもらいたいと緊張感をもって張り切っていました。最後に修了証書をいただきながら声をかけてもらい嬉しかったようです。毎回、活動の最後には一緒におやつを食べながら、地域の講師の先生といろいろな話をすることを楽しみにする様子がうかがえました。



## 今年度のまとめ

在園児が未就園児と触れ合うことで、小さい子とかかわり思いやる優しい心が育ったり、自信につながったりしました。また、継続的な取組は地域の方が、未就園児から在園児へ育つ成長過程を見ていただく機会となっています。愛情深い声かけなどをしていただき、親子が地域の方に見守ってもらっているという安心感をもって園生活を送れると喜びの声が聞かれました。

保護者100%評価のある【さほっ子クラブ】は佐保幼稚園の特色ある取組として、親も子も楽しみに待ち、回を重ねるごとに目的をもって意欲的に活動することができました。挨拶する声も元気な大きな声ができるようになったと褒めていただき、子どもたちの話を聴く力や態度の育成に繋がり、コミュニケーション能力が少しずつ身についてきたと思われまます。地域の方の温かいまなざしや姿から教師自身も学ぶことが多く、事業の成果を日々の保育に活かしたいと考えています。

## 来年度に向けて

長年、継続している事業は保護者が来年度も続けてほしいという強い要望もあり、地域の教育力をいただき、家庭・園の連携を更に深め実施できるよう工夫していきたいと考えます。今後もより一層、“地域の中の幼稚園”という自覚をもって、地域に根差した取組を進めていきたいです。